

退任された畠越進さんには感謝状を贈呈

## 夏山繁さんに人権擁護委員を委嘱

町は7月13日、人権擁護委員に委嘱された夏山繁さんの委任状伝達式および同委員を退任された畠越進さんへの感謝状贈呈式を行いました。

人権擁護委員とは、地域住民からの人権相談を受けるほか、人権侵害による被害者を救済するための活動、人権意識を高めるための人権啓発活動を行っており、夏山さんの任期は7月1日から令和5年6月30日までの3年となります。また、畠越さんは同委員として6月30日までの2期6年の任期を全うされたことから感謝状を贈呈されました。

なお、町の公式キャラクター「カメレンジャー」にも人権広報大使として委嘱状が交付され、人権啓発などの活動に参加していく予定です。



人権擁護委員を退任された畠越さん（左）新たに同委員となる夏山さん（右）

Town topics

7 / 13



01. ウミガメの甲羅をタワシでしっかりと磨く。02. きれいになったプールで泳ぐウミガメ。

ウミガメふれあいパークで清掃作業

## ピカピカの姿でお迎えの準備

道の駅紀宝町ウミガメ公園のウミガメふれあいパークのプール清掃が7月28日に行われました。

これは、ウミガメ公園を訪れる人に、きれいなプールで泳ぐウミガメの姿を楽しんでもらおうと、観光客が増える時期に合わせて、年に数回行っているものです。

今回はウミガメサポーターと「ウミガメネットワーク」の会員たち合わせて9人が参加しました。

参加者たちは、ウミガメの甲羅についてのコケを磨き落としたほか、ウミガメの大きさや体重を測るなど、楽しそうにウミガメと触れ合っていました。

Town topics

7 / 28

レンズの不思議を学ぶ

## わくわく科学教室を開催

町は7月18日、まなびの郷で第1回わくわく科学教室「レンズのヒミツ～光と虫めがね～」を開催しました。

これは、さまざまな実験を通して科学の不思議さにふれ、親しみを持ってもらうことを目的に行われたものです。

参加した子どもたちは、レンズの説明を受けた後、屋外で虫めがねを使い、光を集め実験を行いました。虫めがねを新聞紙にかざし、光が集まりやすい角度を調節しながら、新聞紙に穴を開けていました。



実験に取り組む子どもと保護者

Town topics

7 / 18



## うどの幼稚園でボディペインティング

うどの幼稚園は7月16日、感性を豊かにはぐくんでもらおうと、地肌に絵や模様を自由に描くボディペインティングを行いました。

これは、枠にとらわれずに、指先や手を使って自由に絵を描くことで、想像力や発想力の向上につなげようと平成23年度から行っているもので、体に害のないボディペイント専用の塗料が用いられています。

園児ら30人は、赤・青・黄・白・緑・水色の塗料から好きな色を選び、はじめは絵の具の感触をおそるおそる指で確かめていましたが、慣れてくると、はしゃぎながら全身をキャンバスにして、お絵描きを楽しんでいました。



01. 体中をキャンバスにして楽しくお絵かき。02・03・06. 僕たちのボディペインティングかっこいいかな。04. みんなでポーズを決めて記念写真。05. 最後はきれいに体を洗ってプールを楽しみました。



06

## 井田小が施設に人権の花を寄贈

本年度の「人権の花」運動の指定校に選ばれている井田小学校は8月3日、育てた花を町内の施設に寄贈しました。

同校の園芸委員9名らが、大事に育てたマリーゴールドやサルビアなど計90鉢を井田地区のお店や井田保育所、ウミガメ公園など町内の各施設22か所に届けました。

園芸委員長の東美緒さんは「一つひとつ丁寧に育てました。みなさんに喜んでもらえたならうれしい」と話していました。

Town topics

8 / 3



園芸委員会の児童たち